

7月21日(木) LHR 進路アッセンブリー

1. 今日の内容

- ◆ 逆転合格をつかむ学習習慣
- ◆ 推薦入試概要
- ◆ 大学入学共通テスト出願について

2. 夏休みまでに身につけたい「合格者の学習習慣」～逆転合格者と逆転不合格者の特徴分析～ (次ページより)

3. 夏休みに守るべき3つの時間

- ◆ 起床時間（朝方のままキープ）
- ◆ 朝食時間（体を目覚めさせる）
- ◆ 勉強開始時間（午前中に最も集中力が高まるように）

4. 推薦入試概要

- ◆ 希望がある者は、出願日にかかわらず早めに担任に申し出ること。
- ◆ 総合型選抜および学校推薦型選抜（公募）は、出願開始日の3週間前が受付の〆切。
- ◆ 学校推薦型選抜（指定校）募集要項をよく確認する。
◎出願を希望する大学の「出願条件」を満たしていても、それまでの授業態度・生活態度が不十分で、将来にわたり不安が拭い去れない場合には、推薦の対象としない。
- ◆ 仮評定は7月下旬と10月上旬に行う。
- ◆ 学校推薦型選抜（指定校）の校内選考会は2回実施。
 - 10月に出願する大学は9月上旬
 - 11月に出願する大学は10月上旬

- ◆ 総合型選抜および学校推薦型選抜（公募）は、希望があった段階で随時選考。
- ◆ 提出用紙のサンプルは後出。

5. 大学入学共通テスト出願について

- ◆ **変更点** 受験料の払込みは、前期末試験の日の午後などに個々が行い、検定料受付証明書は各自で保管。志願票記入時に持参する。
- ◆ 共通テスト受験申込書を夏休み明けに提出。本人、保護者が自署すること。

良い人生にしましょう！

7月21日(木) LHR 進路アッセンブリー

1. 今日の内容

- ◆ 逆転合格をつかむ学習習慣
- ◆ 推薦入試概要
- ◆ 大学入学共通テスト出願について

2. 夏休みまでに身につけたい「合格者の学習習慣」～逆転合格者と逆転不合格者の特徴分析～ (次ページより)

3. 夏休みに守るべき3つの時間

- ◆ 起床時間（朝方のままキープ）
- ◆ 朝食時間（体を目覚めさせる）
- ◆ 勉強開始時間（午前中に最も集中力が高まるように）

4. 推薦入試概要

- ◆ 希望がある者は、出願日にかかわらず早めに担任に申し出ること。
- ◆ 総合型選抜および学校推薦型選抜（公募）は、出願開始日の3週間前が受付の〆切。
- ◆ 学校推薦型選抜（指定校）募集要項をよく確認する。
◎出願を希望する大学の「出願条件」を満たしていても、それまでの授業態度・生活態度が不十分で、将来にわたり不安が拭い去れない場合には、推薦の対象としない。
- ◆ 仮評定は7月下旬と10月上旬に行う。
- ◆ 学校推薦型選抜（指定校）の校内選考会は2回実施。
 - 10月に出願する大学は9月上旬
 - 11月に出願する大学は10月上旬

- ◆ 総合型選抜および学校推薦型選抜（公募）は、希望があった段階で随時選考。
- ◆ 提出用紙のサンプルは後出。

5. 大学入学共通テスト出願について

- ◆ **変更点** 受験料の払込みは、前期末試験の日の午後などに個々が行い、検定料受付証明書は各自で保管。志願票記入時に持参する。
- ◆ 共通テスト受験申込書を夏休み明けに提出。本人、保護者が自署すること。

良い人生にしましょう！

夏休みまでに身につけたい「合格者の学習習慣」

～逆転合格者と逆転不合格者の特徴分析～

(1) 分析手法について

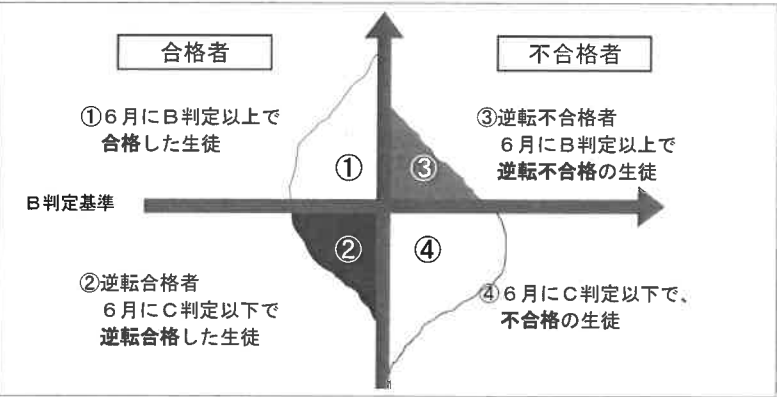
※1 2004 年度入試受験者を下表のように対象大学ごとに分類します。

受験者の分類	対象大学（※大学名は2004 年度入試での大学名）
A：難関国立大・文系 受験者	北海道大・東北大・東京大・一橋大・名古屋大・京都大・大阪大・神戸大・九州大
B：難関国立大・理系 受験者	北海道大・東北大・東京大・東京工業大・名古屋大・京都大・大阪大・神戸大・九州大
C：国公立ブロック大・文系 受験者	筑波大・千葉大・東京学芸大・横浜国立大・金沢大・奈良女子大・岡山大・広島大・熊本大・東京都立大・横浜市立大・愛知県立大・名古屋市立大・大阪市立大・大阪府立大・神戸市外大
D：国公立ブロック大・理系 受験者	筑波大・千葉大・電気通信大・東京農工大・横浜国立大・金沢大・静岡大・名古屋工大・京都工繊大・岡山大・広島大・九州工大・熊本大・東京都立大・名古屋市立大・大阪市立大

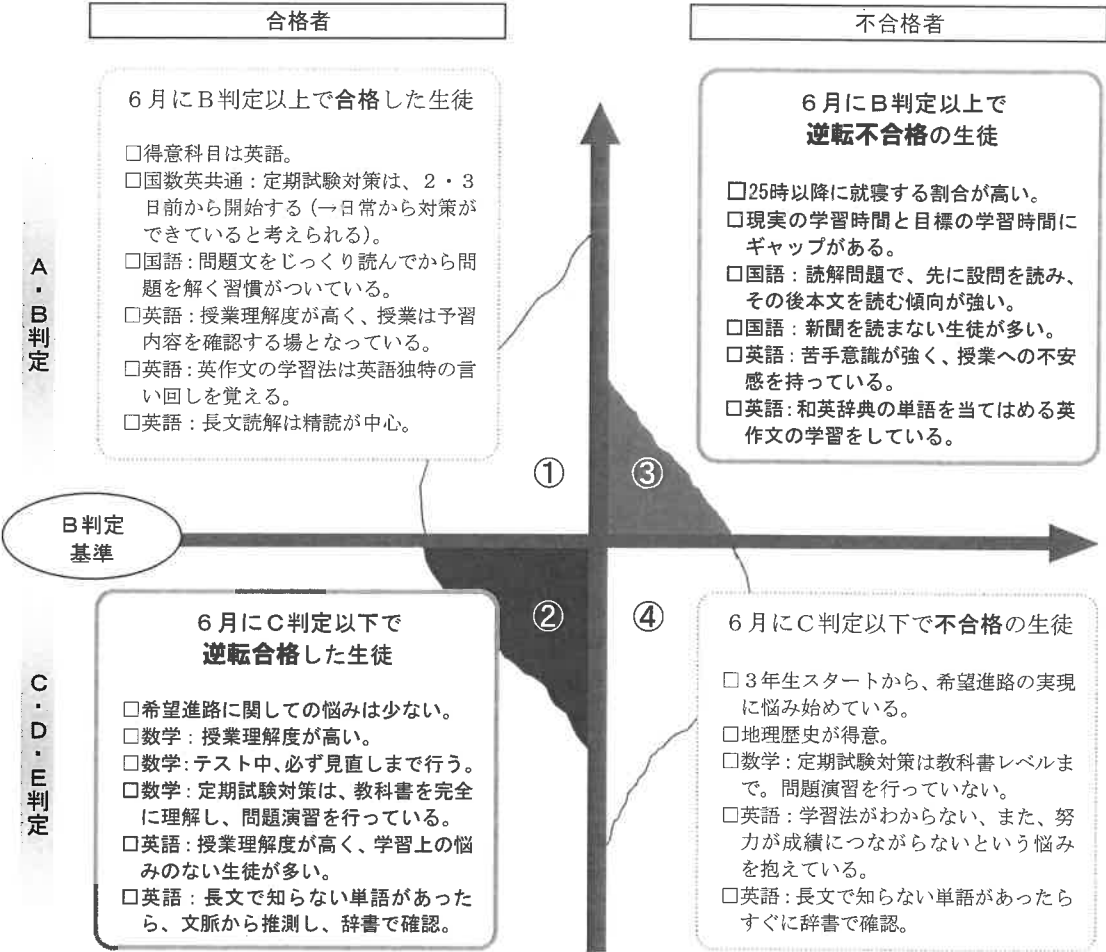
※2 A～Dの各大学群の生徒を、入試の可否と進研模試の判定をもとに以下の生徒群に分類します。

可否	進研模試6月マークでの判定	生徒群
合格者	A・B (合格可能性60%以上)	①6月時点から順調に成績が推移し合格した生徒
	C・D・E (合格可能性60%未満)	②6月時点では厳しかったが、入試までに逆転し合格した生徒
不合格者	A・B (合格可能性60%以上)	③6月時点では順調だったが、入試では逆転で不合格となった生徒
	C・D・E (合格可能性60%未満)	④6月時点では厳しく、入試でも不合格だった生徒

※3 次頁以降の分析では、下記の図を使って①②③④の生徒群の学習習慣・意識の特徴を分析しています。



(2) A：難関国立大・文系 逆転合格者・逆転不合格者の特徴



難関国立大学・文系の可否を分ける3学年スタート時のポイントとして、以下の点が挙げられる。

<英・数の学習意識・授業理解度が高く、自分なりの学習方法が確立できているか>

- ①授業を完全に理解し、家庭学習が習慣化している（学習時間の長さは可否に関係していない）。
- ②進路についての悩みは少なく、生活リズムが安定している。
- ③数学（問題演習）・英語（長文読解・英作文）について、自分なりの学習法を確立できている。

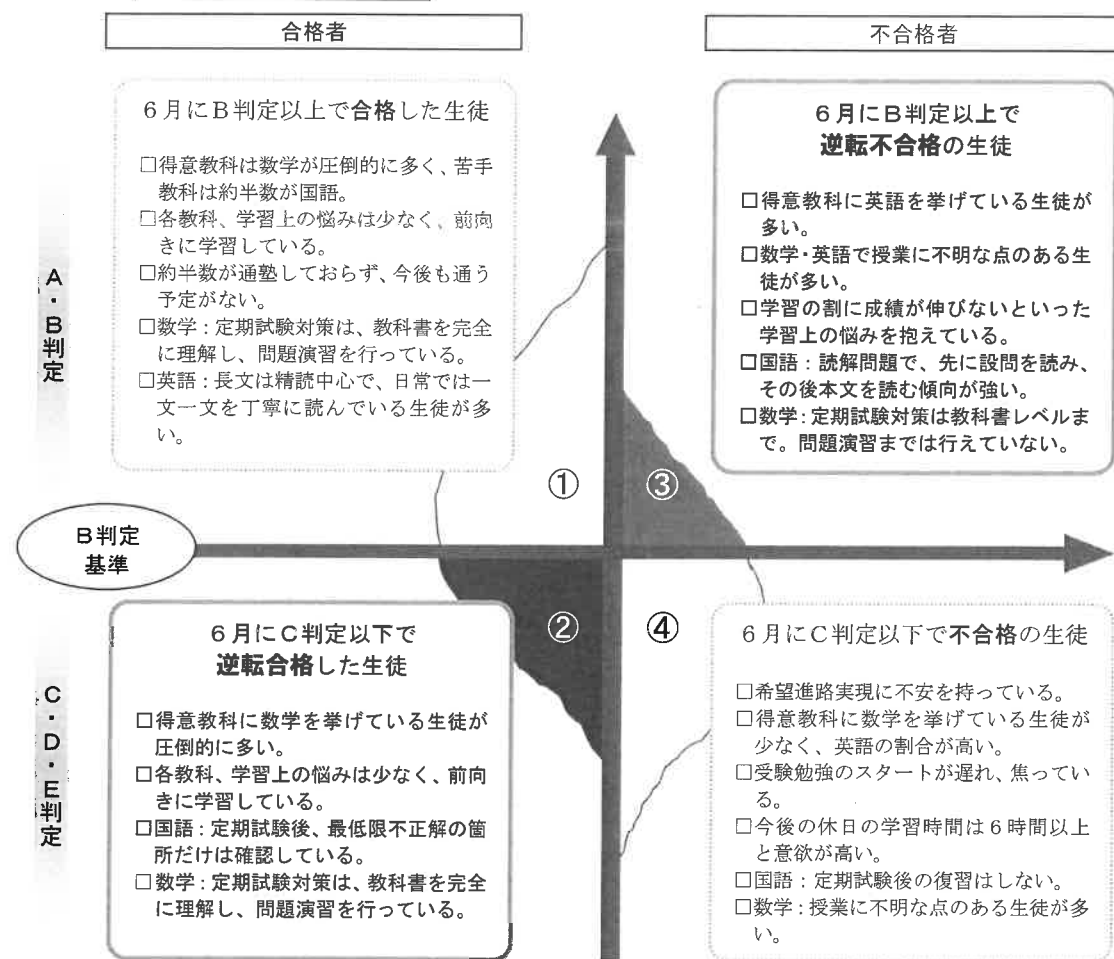
C・D・E判定の生徒に対して逆転合格のアドバイス

- ・【総合】授業をしっかり理解し、不明な点は授業の度に必ず解決すること。
- ・【数学】定期試験にしっかり取り組むこと。試験前には教科書の完全理解＋問題演習を目指し、試験中は必ず見直しまで行えるよう時間配分を考えること。
- ・【英語】長文読解の際には、入試本番を意識し、推測しながら読むこと。

A・B判定の生徒に対してチェックしたい学習習慣 ※①③の比較より

- ・【進路】成績が高くても、希望進路実現に悩みがある生徒には要注意。
- ・【生活】25 時以降就寝の生徒には、生活リズムを改めて確認する必要がある。
- ・【総合】地理歴史が得意な生徒は要注意。まずは英語の授業理解度を確認。
- ・【学習時間】今後は5 時間以上勉強をしたいと考えている生徒には要注意。現状とのギャップを確認し、詳細な学習内容などをアドバイスする必要がある。
- ・【国語】問題文を読み方のチェック、新聞などで社会の動きを押さえているかのチェックが必要である。

(3) B：難関国立大・理系 逆転合格者・逆転不合格者の特徴



難関国立大学・理系の合否を分ける3学年スタート時のポイントとして、以下の点が挙げられる。

<数学への学習意欲が高く、授業理解度が高いかどうか>

- ①国・数・英ともに授業内容をほぼ理解している（学習時間の長さは合否に関係していない）。
- ②学習上の悩みが少なく、自分自身の学習方法が定着している。
- ③数学の学習に意欲的で、日常の学習の中で授業理解→問題演習の流れが確立している。

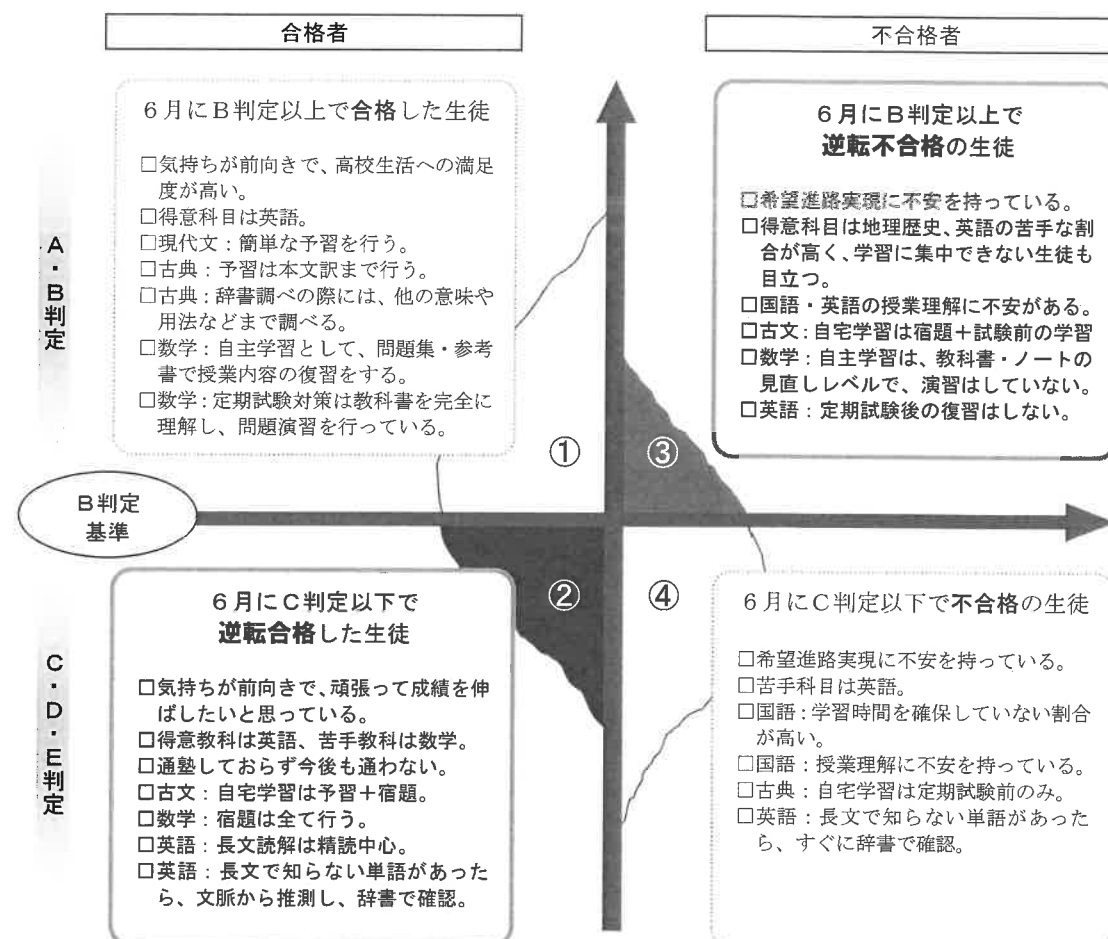
C・D・E判定の生徒に対して逆転合格のアドバイス ※②④の比較より

- ・【総合】各教科の学習で悩みがあったら、すぐに先生や友人に相談し、そのまま放置しないこと。
- ・【国語】なかなか時間が確保しにくいので、定期試験を重視すること。事前の対策や試験後の復習で、基礎事項を確認すること。
- ・【数学】授業へ集中し、授業を完全に理解できるようにすること。授業で不明な点は必ず解決し、自分なりの学習スタイルを確立すること。

A・B判定の生徒に対してチェックしたい学習習慣 ※①③の比較より

- ・【総合】受験勉強は行っているものの成果が出ずに焦っている生徒には、入試までの長期的な計画を考えさせる必要がある。
- ・【得意教科】得意教科に英語を挙げている生徒には、英語・数学の学習時間・内容のバランスや授業理解度を確認する必要がある。
- ・【数・英】授業を難しいと感じる生徒には、授業の予・復習を改めて重視させる。
- ・【数学】数学の問題演習を日ごろから行っているかチェックする。復習で問題集や参考書での演習を行っていない生徒には要注意。

(4) C：国公立ブロック大・文系 逆転合格者・逆転不合格者の特徴



国公立ブロック大学・文系の合否を分ける3学年スタート時のポイントとして、以下の点が挙げられる。

<国数英それぞれの基本的な学習習慣が完全に身についているか>

- ①高校生活への満足度が高く、希望進路実現に向けて、前向きに学習している。
- ②古典の学習では予習を必ず行い、予習の時点で本文訳までしている。
- ③数学の学習では宿題を必ず行い、+αで日ごろから問題演習をしている。
- ④英語の長文読解の手法が確立しており、知らない単語などを類推しながら読解する癖がついている。

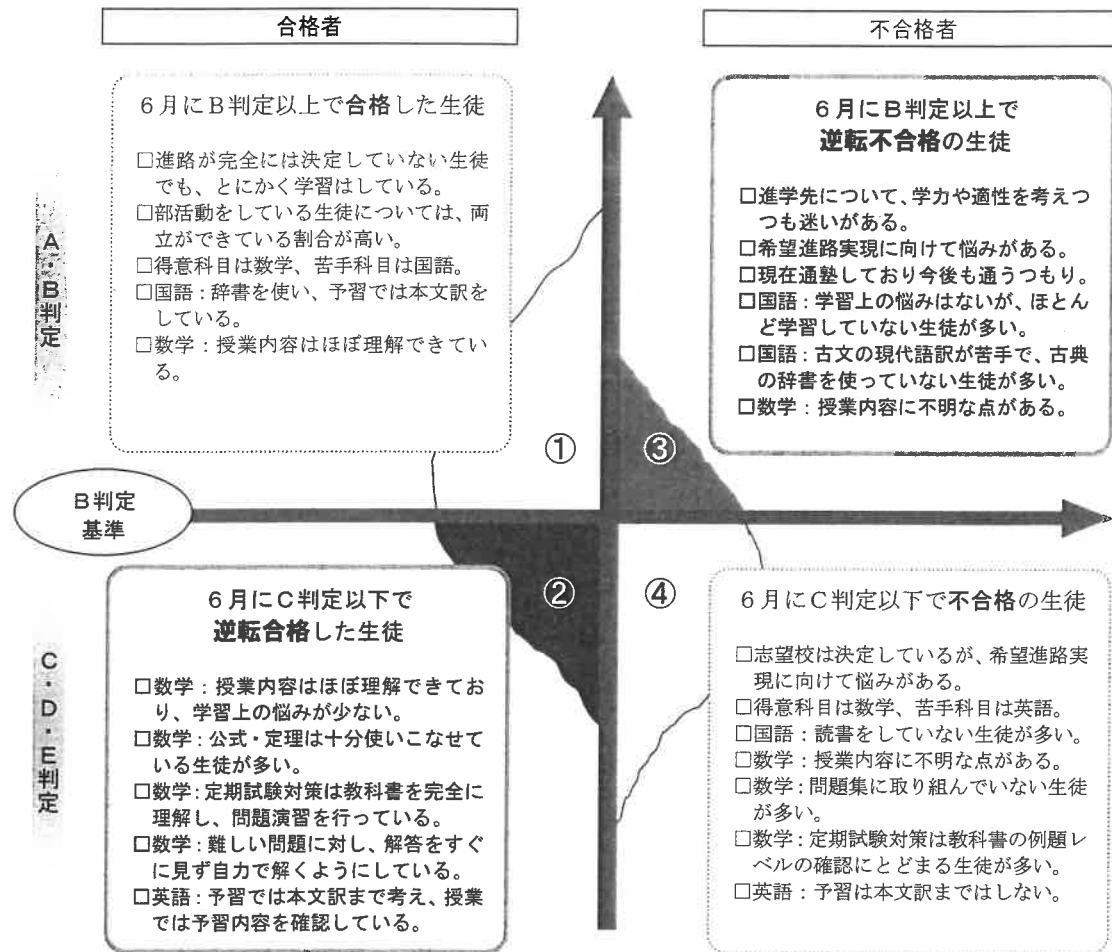
C・D・E判定の生徒に対して逆転合格のアドバイス

- ・【国語】少しでも学習時間を確保し、古典の予習を重視すること。
- ・【数学】宿題は難しくても必ずすべて行い、定期試験対策では、問題演習までしっかり行うこと。
- ・【英語】日常の学習でも、知らない単語などを類推しながら読解すること。
- ・【総合】塾・予備校の学習も必要だが、合わせて授業中心の自宅学習を確立すること。

A・B判定の生徒に対してチェックしたい学習習慣 ※①③の比較より

- ・【国・英】授業で不明な点をそのままにしている生徒に要注意。
- ・【国語】古典の学習で、辞書を使って本文訳まで行う予習をしているかを確認。
- ・【数学】定期試験前や入試対策で問題演習を学習の中心にしているかを確認。
- ・【英語】定期試験の復習などを重視しているか、日常の学習で、常に本番を意識して長文読解に取り組んでいるかを確認。

(5) D：国公立ブロック大・理系 逆転合格者・逆転不合格者の特徴



国公立ブロック大学・理系の可否を分ける3学年スタート時のポイントとして、以下の点が挙げられる。
＜希望進路実現に悩んでいないか、国・数の具体的な学習習慣が身についているか＞

- ①（希望進路の決定には迷っていても）実現できるかどうかで悩まず、学習に集中している。
- ②数学の授業内容をほぼ理解しており、学習上の悩みが少ない。
- ②A・B判定の生徒層では、国語の具体的な学習習慣の定着度の差が大きい。
- ③C・D・E判定の生徒層では、数学の具体的な学習習慣の定着度の差が大きい。

C・D判定の生徒に対して逆転合格のアドバイス
※②④の比較より

- ・【数学】授業を大切にし、定期試験対策では問題演習まで必ず行うこと。
- ・【数学】公式・定理の定着度を再確認し、ほぼ使いこなせるようにすること。
- ・【数学】日ごろから難しい問題でもあきらめず、自分で考え、自力で解答を導く努力をすること。問題演習の機会を多く確保すること。
- ・【英語】予習を行い、授業を復習の場とすること。予習・授業を受験勉強と考えること。

A・B判定の生徒に対してチェックしたい学習習慣
※①③の比較より

- ・【進路】志望校決定に迷っていたり、悩んでいる生徒は要注意。第1志望校を早期に決定し、志望校に合わせた対策を開始するようアドバイス。
- ・【国語】国語の学習を軽視している生徒や学習時間が0分の生徒は要注意。少しでも学習時間を確保し、主に古典について学習する必要がある。
- ・【数学】授業内容を理解できているかを確認。不明な点をそのまま放置せず、復習で解決するようアドバイス。

函館ラ・サール高等学校長 様

誓約書

わたくしは、推薦入試の校内選考に応募するにあたり、下記の事項を遵守することを誓約いたします。

1. 被推薦者になった場合、必ず出願すること。
2. 大学による選考の結果、合格した場合、必ず入学すること。

応募大学学部学科（コース等）

大学 学部 学科（コース）

令和 年 月 日

3年 組 番 氏名

保護者氏名 印

学校推薦型選抜(指定校)募集要項

学校推薦型選抜の校内応募は原則2回まで認める(再募集への応募も1回に数える)

ただし、私立大・国公立大を問わず、出願資格に「第1志望」「専願」と明記されているものへの応募は 1回のみ とする。

	1回目	2回目	
1	出願資格に「第1志望」「専願」 <u>あり</u> に応募し、校内選考にもれた者	出願資格に「第1志望」「専願」 <u>あり</u> への応募	不可
2	出願資格に「第1志望」「専願」 <u>あり</u> に応募し、校内選考にもれた者	出願資格に「第1志望」「専願」 <u>なし</u> への応募	可
3	出願資格に「第1志望」「専願」 <u>なし</u> に応募し、校内選考にもれた者	出願資格に「第1志望」「専願」 <u>あり</u> への応募	不可
4	出願資格に「第1志望」「専願」 <u>なし</u> に応募し、校内選考にもれた者	出願資格に「第1志望」「専願」 <u>なし</u> への応募	可

ただし、学校推薦型選抜の再募集に限り、上記の1, 3のケースも出願可とする。

この原則にたつて、以下の事項が確認されているので、よく確認すること。

○応募者については高3学年会が審査して推薦の決定を行い、校長の承認を得る。

○出願の段階で、必ず推薦基準に合致している者が出願できる。

○明確な志望理由を有しており、アドミッションポリシーに合致していることを示せる者を選抜する。

○公募推薦への応募は、出願開始の最低3週間前までとする。

※ 上智大学の総合型選抜や慶應義塾大学のAO入試と、学校推薦型(指定校)は併願できない。

※ 近畿大学(医)と併願が可能なのは、「第1志望」「専願」の条件がない学校推薦型(指定校)のみ。

① 学校推薦型選抜(2種類)

- ・私立大学…大学が高校を指定して募集を行う。校内選考でほぼ決まるが、医大などについては、定員以上の生徒を募集・選考するため、不合格になる場合もある。

校内募集 → 担任へ申し出 → 学年会で選考 → 校長の承認
→ 書類作成 → 確認 → 面接試験など → 報告書提出

- ・国公立大学…出願条件を満たしていれば、原則的に誰でも応募できる。評定平均値が4.0以上であることを条件とする大学がほとんど。研究に携わっていく意志を持ち、人物として優れている者で、学校長の推薦を得られること。

入試要項取り寄せ(各自が大学から入手、出願開始日の3週間前までに)
→ 担任へ申し出 → 校内募集(各クラスの応募希望者確認)
→ 学年会で選考 → 以下同じ

② 総合型選抜

- ・出願書類に記入する内容が多いため、作成にはかなりの時間がかかる。10月～11月の受験勉強は、ほぼできないと思ったほうが良い。

- ・面接では出願書類に基づいて鋭く質問されるため、これも慎重に準備しなければならない。出願の目安としては、「一般入試でも十分に合格できる実力を持っていること」「先に挙げた2つの推薦入試の基準を突破していること」である。

③ 出願にあたって

- ・「なぜその大学、学部、学科でなければならないのか」といった志望理由を明確にしておくことが必須である。定期試験・実力試験・模擬試験の成績だけでなく、学校内外での課外活動歴や志望理由書の内容(希望する大学で何をどのように学びたいのか)についても校内選考の材料として重視する。
- ・学校推薦型選抜の場合、大学入学後の成績や素行等に問題があると判断された場合、次年度以降の指定の取り消し等、大きな影響を生じる可能性がある。よって、出願を希望する大学の「出願条件」を満たしていても、それまでの授業態度・生活態度が不十分で、将来にわたり不安が拭い去れない場合には、推薦の対象としない。
- ・一部の大学では、オープンキャンパスへの参加が出願の条件になっている場合があるので注意が必要。
- ・出願条件に「専願」「第一志望」とある大学も多いので、合格した際に入学を確約できる者でなければ、推薦の対象とはしない。

志望理由書（指定校・公募推薦選考用）

3 年（ ）組名前（ ）

（ ）大学（ ）学部（ ）学科

志望理由	

高校時に熱中 して取り組ん だこと	
上記活動での 特筆すべき エピソード (困難を解決 した事例、成 果を収めた創 意工夫)	
上記活動で学 んだこと	
趣味	
将来の 夢と目標	

《過去の例》

2019 年度 センター試験出願スケジュール

～事前に～

自分の住所（寮生は寮の住所、下宿生は下宿の住所）、郵便番号、電話番号をきちんと調べてくること。

〔住所〕

自宅生……自宅の住所（北海道××市～、北海道××郡××町～）

下宿生……下宿の住所を「〇〇方」まで（北海道……「〇〇方」）

寮 生……寮の住所「〒041-0841 北海道函館市日吉町1丁目12番2号」

〔電話番号〕＊当日確実に連絡できる番号を1つ。市外局番から。

自宅生……自宅の電話番号

下宿生……下宿の電話番号

寮 生……0138-51-8896

9月12日(木) 欠席しないこと ※推薦希望者も出願した方がよい
黒ボールペン・お金持参

〔朝HR 集金（この時だけ）〕

3教科以上＋成績開示希望する者	18,800円
3教科以上＋成績開示希望しない者	18,000円
2教科以下＋成績開示希望する者	12,800円
2教科以下＋成績開示希望しない者	12,000円

＊出願後の変更は制限があるので、3教科以上で出願した方がよい。

なお、昨年の成績開示希望者は全国で44.8万人。成績は全ての大学の入試が終わった4月中旬に順次送られる。つまり、受験校の判断には使えない。

〔5限LHR〕

センター試験の『受験案内』配布

→「志願票」記入（下書き）、「払込書」の記入（黒ボールペン）

9月19日(木) 欠席しないこと

→「志願票」記入（清書）黒ボールペン持参

「検定料受付証明書」貼りつけ のり持参

大学入学共通テスト 受験申込書

令和 4 年 月 日

2023（令和5）年度大学入学共通テストの受験を希望いたします。

3 年 組 番

生徒氏名

保護者氏名

（いずれも自署）

※成績開示を〈 希望します ・ 希望しません 〉

（どちらかに○印）

《参考》

実施日：令和5年1月14日（土）～15日（日）

申込手続き（学校単位）：9月15日・22（木）のLHRで下書き～清書

受験料の払込み：9月8日（木）～14日（水）に各自で払い込んでおく。

（ほとんどが3教科以上＋成績開示希望、18,800円で申し込んでいる）

成績開示：令和5年4月中旬（受験校の決定には使えない）

大学入試 突破に向けて

※資料提供：駿台予備学校

本人 = 主役 勉強・受験
先生 = スタッフ 技術指導・情報提供
保護者 = スポンサー 資金等の支援

(舞台に上がってはいけない。PでもDでもない)

(就活やお見合いに付き添うようなもの)

☆夢(目標)は自らチャレンジしなければつかめない！
努力する諸君の席は、第一志望の大学に必ずある！
今の学力は入試日の学力ではない！
今までの模試の判定は入試日の判定ではない！

